

No. 469  
2010年  
8月

# OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 3階  
電話(03)3815-3351代 Fax(03)3815-3352  
<http://www.orsj.or.jp/>

## ● 第64回シンポジウム

日時：9月15日(水) 14:00~18:20

場所：コラッセふくしま 中会議室  
(福島県福島市)

実行委員長：古藤 浩 (東北芸術工科大学)

テーマ：「チェンジの時代と都市のOR」

プログラム (予定)：

14:00~14:05 開会挨拶とはじめに

古藤 浩 (東北芸術工科大学)

第1部 都市地域の現状と構造変化への適応

(1) 14:05~14:40

「東北地方に見る地域構造の変化」

大和泰宏 (国土交通省)

(2) 14:40~15:15

「高速道路と縮小時代 (仮題)」

大澤義明 (筑波大学)

(3) 15:15~15:50

「経済的視点から見た福島県の現状と課題 (仮題)」

豊田猛夫 (日本銀行)

第2部 グローバル時代の都市のOR

(4) 16:20~16:55

「航空ネットワークの変化と適応 (仮題)」

佐々木美裕 (南山大学)

(5) 16:55~17:30

「グローバル化の中での物流 (仮題)」

鳥海重喜 (中央大学)

(6) 17:30~18:05

「都市のOR 30年」

腰塚武志 (南山大学)

18:20 閉会

事前振込参加費：正・賛助会員 3,000円, 学生会員  
1,000円, 非会員 4,000円

当日申込参加費：正・賛助会員 4,000円, 学生会員  
1,000円, 非会員 5,000円

(但し, 学生の方は, 学生証提示で1,000円)

\*なお, 会員特典として個人正会員 (年会費納入済  
み) がシンポジウムに事前申込にて参加する場合は,  
春, 秋開催のうち年1回に限り, シンポジウム参加

費が無料となります。

この特典を利用する場合は事前申込が必要です。研  
究発表会にもご参加の場合は, 7月号綴込みの振込  
用紙「特典利用」に○をつけて研究発表会参加費を  
お振込下さい。シンポジウムのみご参加の場合は,  
下記OR学会事務局宛にFAXで記入済み振込用紙  
を送付, またはメールにて特典利用の旨をご連絡下  
さい。

参加費関連問合せ先：

OR学会事務局 Fax. 03(3815)3352

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

\* 詳しくは <http://www.orsj.or.jp/nc2010f/sympo.html> をご覧下さい。

## ● 平成22年秋季研究発表会

日程：9月16日(木)~17日(金)

場所：コラッセふくしま

(JR福島駅西口より徒歩3分)

実行委員長：神 正照 (東北工業大学)

特別テーマ：

「ワーク・スタイル・イノベーションとOR」

特別講演：(参加無料)

・今野順夫 (福島大学名誉教授, 福島大学行政政策学  
類特任教授, 福島大学前学長)

事前振込参加費：正・賛助会員 6,000円, 学生会員  
2,000円, 非会員 8,000円

当日申込参加費：正・賛助会員 7,000円, 学生会員  
2,000円, 非会員 10,000円

(但し, 学生の方は, 学生証提示で2,000円)

登壇料：非会員のみ。参加費と別途 2,000円/件

(本学会の許可が必要)

\*事前申込は7月号綴込みの振替用紙にて8月27日  
(金)までにお振込下さい。折り返し, メールにて入  
金確認をご連絡致します (当日の受付は50音順)。  
欠席の場合, 参加費の返金はできません。アブスト  
ラクト集を送付いたします。

懇親会：9月16日(木) 17:30~19:30

会場：福島ビューホテル

福島市太田町13-73 (福島駅西口より徒歩1分)

会費：事前振込 5,000 円，当日振込 6,000 円

問合せ先：2010 年秋季研究発表会実行委員

E-mail: or2010f@dais.is.tohoku.ac.jp

\* 詳しくは、<http://www.orsj.or.jp/nc2010f/> をご覧下さい。

### ● 第 26 回企業事例交流会

趣 旨：OR 学会企業事例交流会とは、企業の OR 実務担当者に OR 実施例（問題の発生からさまざまな苦勞を経て解決に至る苦勞話など）を新規研究の発表という形式ではなく、OR の適用事例という形式で発表していただき、学識者の方、他企業の方と意見交換をしていただく場です。

日 程：9 月 16 日(木)

場 所：コラッセふくしま

参加方法：研究発表会のセッションの一部として行ないますので、研究発表会参加の手続きをして下さい。

### ● 第 7 回日本 OR 学会中部支部シンポジウム 「役に立つ最適化ツールとその応用」

主 催：日本オペレーションズ・リサーチ学会中部支部

日 時：9 月 22 日(水) 13:30~17:30

場 所：名古屋大学 ベンチャービジネスラボラトリー 3F ベンチャーホール  
(〒464-8603 名古屋市千種区不老町)

プログラム：

- (1)「非線形最適化を用いた図形の充填問題の解法」  
今道貴司 (IBM 東京基礎研究所)
- (2)「メタヒューリスティクスによる制約最適化ソルバーの構築」  
野々部宏司 (法政大学)
- (3)「サプライ・チェーンにおける様々な最適化問題を解くための統一言語」  
久保幹雄 (東京海洋大学)
- (4)「最適化ツールを用いた実務の意思決定支援の方法」  
田辺隆人 (㈱数理システム)

参加費：一般 1000 円 (当日払い) 学生 無料

シンポジウムは当日参加も可能ですが、配布資料等の準備の都合上、事前申し込みにご協力下さい。懇親会も予定しており、事前申し込みをお願いしております。

\* 詳しくは、日本 OR 学会中部支部のページ <http://www.orsj.or.jp/chubu/> をご覧下さい。

### ● 第 22 回 RAMP シンポジウム

日 程：10 月 28 日(木)，29 日(金)

場 所：名古屋大学 豊田講堂シンポジオンホール  
(〒464-8601 名古屋市千種区不老町)

実行委員長：田地宏一 (名古屋大学)

プログラム (\* は講演者)：

10 月 28 日(木)

セッション 1 「離散構造とアルゴリズムの最先端」

オーガナイザ：加藤直樹 (京都大学)

(1)「解の遷移可能性問題の計算複雑さ」

伊藤健洋 (東北大学)

(2)「点素パス問題に対するアルゴリズム」

小林佑輔 (東京大学)

(3)「構造物の組合せ剛性：計数条件とグラフ分割」

谷川真一 (京都大学)

セッション 2

「ハイパフォーマンスコンピューティング」

オーガナイザ：張 紹良 (名古屋大学)

(1)「大規模固有値問題と高性能計算」

山本有作 (神戸大学)

(2)「自動チューニングの数値モデルと最適化」

須田礼仁 (東京大学)

(3)「GPGPU による大規模流体シミュレーションのスケラビリティ」

青木尊之 (東京工業大学)

懇親会

10 月 29 日(金)

セッション 3 「連続最適化の挑戦」

オーガナイザ：久野誉人 (筑波大学)

(1)「半正定値計画と面的縮小」

脇 隼人 (電気通信大学)

(2)「代数的対称性を利用した半正定値計画法の前処理」

前原貴憲，室田一雄 (東京大学)

(3)「無限次元変分解析の理論とオンラインアルゴリズムにおける応用例」

関口良行 (東京海洋大学)

(4)「ステレオ画像計測に現れる非線形最適化問題とその大域的最適解の計算法」

檀 寛成 (関西大学)

セッション 4 「工学における逆問題の周辺」

オーガナイザ：松本敏郎 (名古屋大学)

(1)「実問題への逆解析の応用」

天谷賢治 (東京工業大学)

(2)「逆問題解析とこれを用いた能動型および受動型電気ポテンシャルCT法」

久保司郎 (大阪大学), 阪上隆英 (神戸大学), 井岡誠司 (大阪大学)

(3)「多倍長計算による非適切問題の大規模高精度計算の実現に向けて」

藤原宏志 (京都大学)

(4)「不連続線推定問題の囲い込み法に基づく数値解法について」

大江貴司 (岡山理科大学)

準備の都合上, 事前申し込みにご協力下さい。当日参加より割安です。

問合せ先: ramp2010@al.cm.is.nagoya-u.ac.jp

\* 詳しくは, 第22回 RAMP シンポジウムのページ <http://www.orsj.or.jp/chubu/?p=629> をご覧下さい。

### ● 研究部会・グループ開催案内

〔意思決定法, 食料・農業・環境とOR〕(合同)

日時: 9月25日(土) 14:00~17:00

場所: 九州大学 大学院農学研究院農業経営学研究室農学部1号館6階602号室

Tel. 092(642)2972

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1

[http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/agr\\_08/access/index.htm](http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/agr_08/access/index.htm)

テーマと講師:

(1)「ISAHPとJSAHPの経緯と今後のAHP関連の研究動向」

木下栄蔵 (名城大学)

(2)「公共再編論の実証的検証」

佐藤祐司 (三重中京大学)

(3)「堆肥販売を基軸とした環境保全型畜産経営モデル」

竹内重吉 (岡山大学大学院環境学研究科)

(4)「農業における意思決定支援システム」

南石晃明 (九州大学大学院農学研究院)

問合せ先: 国土館大学 大屋隆生

Tel. 03(5481)3262

E-mail: takaohya@kokushikan.ac.jp

### ● 会合案内

〔第301回新宿OR研究会〕

日時: 9月21日(火) 12:00~13:30

場所: 東天紅会議室 (新宿センタービル53F)

テーマ: 「雪印乳業のSCMシステムの開発と運用について」

講師: 松本卓夫氏 (雪印乳業(株)生産部 担当部長)

参加費: 3,000円

問合せ先: 日本OR学会事務局

#### 新宿OR研究会 参加者募集

月に一度最新の知識を学ぶ昼食会です。  
どなたでも積極的な参加を!!

### ● 他学協会案内

他学会等が主催する大会やシンポジウムで当学会が協賛しているものについては, 原則として主催学会の会員と同じ費用で参加できますので, 皆様奮ってご参加下さい。

・第53回自動制御連合講演会 (協賛)

主催: 日本機械学会他

日程: 11月4日(木)~6日(土)

場所: 高知城ホール (高知市)

\* 詳しくは, <http://www.mech.kochi-tech.ac.jp/rengo53/> をご覧下さい。

・日本リアルオプション学会2010年研究発表大会 (協賛)

主催: 日本リアルオプション学会

日程: 11月13日(土)~14日(日)

場所: 東京大学 本郷キャンパス

\* 詳しくは, <http://www.realopn.jp/> をご覧下さい。

#### 学会事務局夏期休業のお知らせ

8月9日(月)~13日(金)

---

## 会 合 記 録

6月2日(水)	表彰委員会	9名
6月3日(木)	機関誌編集委員会	13名

---

### 表彰規定改定のお知らせ

日本オペレーションズ・リサーチ学会

これまで、文献賞はオペレーションズ・リサーチ学会の伝統ある賞として研究発展のために重要な役割を果たしてきました。平成18年度から始められた文献賞奨励賞も若手研究者のための賞として同様な役割を果たしています。しかし、共著論文が増える中で、授賞対象を論文の主著者一人とすることへの疑問が指摘されてきました。そこで、これらの賞をその名称も含め見直すこととしました。また、これを機会に、本学会論文誌活性化のために賞の新設を検討した結果、下記内容の表彰規定改定が、平成21年9月の理事会で承認されました。

- (1) 文献賞、文献賞奨励賞を研究賞、研究賞奨励賞に名称変更する。特に優れた研究を行った個人を授賞対象とし、授賞対象の論文発表期間については、研究賞は過去5年間、研究賞奨励賞は過去3年間とする。その他の条件（受賞者数、年齢や受賞を本学会員に制限することなど）はこれまでの文献賞、文献賞奨励賞と同じとする。
- (2) 論文賞は、過去1年間に本学会論文誌（JORSJとTORSJ）に掲載された論文の中から特に優れたものを原則として1編選び、授賞対象論文とする。対象論文のすべての著者を表彰する。授賞対象論文の選考は、表彰委員会が行う。
- (3) 平成23年1月1日以後の表彰は新规定に沿って行う。

会員の皆様には、改定の主旨をご理解いただき、ふるって候補者をご推薦いただきたく願います。推薦受付期間については、決まり次第お知らせします。なお、新設される論文賞の対象は、本学会論文誌に発表された論文に限定されます。是非優れた論文を投稿していただけるようお願いいたします。